

# 木もれ日 通信

Komorebi Tsushin

## 第9号

平成14年6月  
つきだて花工房発  
季刊誌

〒960-0903 福島県伊達郡月館町大字下手渡字寺窪7

TEL024(573)3888 FAX024(573)3887

E-mail: hanakobo@safins.ne.jp

休館日/毎月第1、第3次曜日(休館日の前日は17時まで営業)

つきだて花工房ホームページ <http://odehime.or.jp/hanakobo>

つきだて花工房は木もれ日のようなぬくもりと  
やさしさを持ち続ける皆様の公共施設をめざします。

## 花のアルバム

アルバムの  
9ページ

レンゲ  
ソウ

雨あがりのみどりが  
ことのほか美しい朝。  
澄みわたる空をみて  
これが本当の空色だと思ひ。  
ゆづつと流れる雲だすよ……  
今日はどこまで  
お散歩ですか！

レンゲソウ(ゲンゲ)花言葉 私の苦しみを和らげる



最近、草の上に寝転んだことがありますか！今春、つきだて花工房の下の空き地が紫紅色のレンゲ畑になり、訪れる人々は懐かしさの声を上げました。緑肥作物として栽培されたレンゲソウは、のどかな農村の風物詩でしたが、今ではほとんど見かけなくなりました。化学肥料の普及も理由のひとつですが、兼業農家が増えて、田植えが5月のゴールデンウィークに集中し、レンゲソウとのサイクルが合わなくなりました。また、これも原因だといわれます。



つきだて花工房下のレンゲ畑

レンゲソウは中国原産、マメ科の越年草。花の形が蓮の花に似ていることからその名が付きましました。また、群がり咲く様子を遠望すると紫の雲がたなびいているように見えるため、「紫雲英」ともいわれます。

茎葉には解熱、利尿効果があり、乾燥して民間薬に、また、油炒めや揚げ物、塩漬けなどの食用としても楽しめます。

## レンゲソウで遊ぶ

「まれに白い花があつてね、見つけると幸運が訪れると言われ、夢中で探したのよ」と話してくれた女性がいました。

小学校からの帰り道、裸足になってチャンバラ、相撲、女の子はレンゲの首飾り、レンゲの風車、指輪、めがね作り。豊かな自然を相手に、のびのび遊んだ経験をもつ人は幸せです。レンゲ畑にころんと寝転がって、広い空に流れる雲を眺め、小鳥のさえずりに耳をすませば、どんな栄養剤よりも効果があるはずですよ。

## 田植えが済んで

行儀よく並んで植えられた緑色の苗が風に揺れ、水面がきらきらしている風景がのどかです。土、水、空気、太陽からの恵みが小さな苗に注がれてすくすくと育っていきます。一方農家の人たちは、その収穫の日まで日照り、台風、生い茂る草や虫から稲を守る生活の日々が続きます。人と自然の付き合い方を最もよく知っているのは、それを休で受け入れる農家の人々かもしれません。



田植え後の追肥作業



# 花々のやさしさに

## つつままれて

阿武隈の山並みが  
今日もやさしく  
つぎだて花工房を包みこんでくれる。  
木々の緑に元気をもらい、  
色とりどりの花たちに笑顔をもらおう。  
パワーオブグリーン！  
パワーオブフラワー！  
その恩恵に感謝して…。



ポピーの花 花言葉…激励

### 家族が集う大切な日

#### 福島市からお越しの村上さんご家族

お父さまのご法要で、娘、孫、ひ孫と総勢26名がつぎだて花工房にお集まりいただきました。ご家族全体のイメージがとにかく明るい、そしてみんな仲良し！じきお父さまも空の上から微笑んで、みなさんを見守ってくれていたことでしょう。



なかよしちびっこいとご同士くう〜とジュースを飲む表情がかわいい！

5月の季節がピッタリの明るく爽やかな村上さん一家。



#### 京都府からお越しの菊池さんご家族



母の日にあわせて京都からお母さんに会いに帰郷した菊池さんとそのご家族。月館町のシンボル、女神山をバックに記念写真。

「朝は4時に起きて店先の掃除をします。」と話す菅野芳子さんは、82歳。今回の帰郷は、先日ご結婚されたお孫さんのお嫁さんと、おばあちゃんのご対面の目的もあったようです。やさしさが伝わってくるご家族でした。

# それぞれの時代

## 昭和19年度 小手小学校 卒業生のみなさま



はじめての同級会 昭和25年頃 校舎の前で物も食べ物もない時代だった。朝から晩まで働いて…。今の子どもにはわからないだろうねえ。と話す末長さん。あいつちを打つ伊藤さん。でも、生活の知恵は今よりあったと話してくれました。

平成14年4月 つぎだて花工房で同級会



### つぎだて花工房のつぎだてはぼなし

「いやあ、所長、ありがとう！」  
浅場さんが駆け寄り、所長に握手を求めた。  
「あんな夜遅くにシートを掛けてもらってねえ。」

イギリス・トライアンフ社のクラシックバイクの愛好者がつぎだて花工房に集い親睦を深めた。1940年代から60年代の風格のある車両が、花工房の軒下に並んだ。夜、心配されていた雨が降り始めた。十二時を過ぎたころ、所長がその愛車にシートをかけた。晴れた朝、宿直の高橋さんがそのシートを外した。そのことに、みんなが心から喜んでくれたらしい。握手を求められた所長は少し照れくさそうだった。

同じ日にお泊りいただいた東京都の新井さんから、こんな話をうかがった。

「みなさん、とっても喜んでいらしたわよ。こんな親切的な宿はないって…。そうよねえ、自分の子供のように大切にしているバイクですもの。オイルの一本一本までピカピカ！オイルがこぼれるので新聞紙を敷いていたでしょ。バイクを移動した後にその新聞紙で地面を拭いていた方がいたわ。マナーがいいわね。心ある行為には、心で返してくれるのね。感動したわ。」

サンテグシニエリの「星の王子さま」にこんな言葉があるのを思い出した。

「かんじんなことは、目には見えないんだよ。」

浅場さんたちや、新井さんのお話の中に、目には見えない大切なものが見えたような気がした。

「それじゃ、また！」

笑顔でつぎだて花工房を後にするお客様に、感謝の心でいっぱいになった。

出発の朝、集まった15名が玄関前に整然と並び、みなさん、頭がわからなくともみんなささい！  
幹事の浅場さんは、左から三番目のかた。

### ● オススメ平日ご休憩プラン

陽だまりコース…個室休憩と入浴とランチがセットになってお一人様1,800円(11時から15時まで。3名様より)

ゆったりコース…大広間休憩と入浴がセットになってお一人様500円(10時から15時まで)

※ゆったりコースは大広間が貸切の場合ご利用できないことがあります。あらかじめお電話でご確認ください。



今、消えかけようとしている産業が  
この町を築いてくれたことを  
心にとめておきたい…。

# おかいこさまの話をきかせて。

おかいこさまとの遭遇

取材協力:大字上手渡 菅野正巳さん



5月29日、養蚕農家の菅野清二さんのお宅に  
ふ化したばかりのおかいこさまが紙の包みに入れて到着。  
早速、かいて小屋に広げられました。

## おかいこさまと雨音の調べ

「わたしは不思議でたまらない。  
緑の糸を食べている  
蚕が白くなること」  
というのが金子みすゞさんのうた。  
今年もおかいこさまの季節が  
訪れました。  
実際におかいこさまをみてみたい！  
その思いが叶い  
はじめておかいこさまに遭遇です。

### ●●● 蚕について ●●●

- 学名は？(うーん、難しいなあ)  
節足動物門 昆虫綱 鱗翅目  
カイコ科 カイコ属 カイコ
- 英名は？ The Silkworm
- どこから来たの？  
約2000年前に中国から伝わりました。
- 1粒の繭からとれる糸はどのくらい？  
650mから1kmもの絹糸が取れます。
- 蚕の一生(完全変態の昆虫です)  
卵 → 幼虫 → 繭 → 蛹 → 成虫  
(ふ化) (蚕児) (上葉) (化蛹) (蛾=産卵)
- 年に何回くらい出荷されるの？  
「春蚕期」「夏蚕期」「初秋蚕期」「晩秋蚕期」「晩々秋蚕期」の5回にわたり出荷され、ワンサイクルは28日くらいです。

菅野さんのお宅に「春蚕期」のおかいこさまが到着しました。「まだ、眠っているよ。あつ、これは起きたかな！ほら！」と両方の蚕を見せていただいたのも違いがはつきりわかりません。「この蚕は脱皮し始めてるよ。糸から離れないでしょ」「これは糸を吐き始めてる」うかがう度に菅野さんは、何万匹もいる蚕のそれぞれの成長をあっという間に把握し、説明してくださいます。さすが養蚕業のプロ。

(次号につづく)

## つきだて旅日記

神奈川県・千葉重紀様

## 花笑う、つきだて花工房

5月12日、亡くなった祖母の法要に  
つきだて花工房を利用しました。青空  
にレンゲ草が咲き誇るドライブウエー  
を抜けて駐車場までの道には、英国の  
お城の庭のような造りの庭に、色とり  
どりの花々が咲き、俳句の春の季語に  
ある「山笑う」ならぬ「花笑う」宿だ  
と思えました。

つきだて花工房には大きなお風呂が  
あり、生まれて初めて祖母と入りまし  
た。広い畳の間があり、そこで「まるで  
馬の毛みたいだ」と祖母に髪の毛を誉  
められたことがありました。

働いている方々の笑顔、自分を含む  
お客さんの笑顔を見ていて、在りし日  
の祖母の笑顔まで見えたような気持  
ちになれたのは、花が笑っている宿だか  
らだと思えます。

小手姫の町に佐保姫舞い降りぬ  
また行きたいです。  
(佐保姫=春の野山の造化をつかさど  
る女神)

## つきだて風の散歩道

### 《あじさいの小径》

ゆるやかな小径沿いにしとやかに  
咲くあじさいの数は数千本。  
大字糠田地区(つきだて花工房  
から1.5km約20分)

## 《名詞選》

- ◎ 農休日家族でつくる柏餅
- ◎ 梅雨明けをひたすら願いおらが畑

(明治41年生まれ・佐宮)

## ふるさとへの手紙

前略、真夏のような暑さが近づきつ  
つある今日この頃です。東京月館会の  
際は大変お世話になりました。私も  
年に数回月館町に帰りますが、行く  
度ごとにふるさと月館に懐かしさを  
深く感じるようになり、「それだけ老  
いたのかなー」などと、ふっと思っていま  
す。

まして、私より大先輩の方々、白  
分たちの両親や祖父母のルーツである  
生れ故郷を、海を渡ってでも訪ねてみ  
たいという気持ちでいっぱいだったので  
しよう。



わがルーツを求めてハワイから月館町に(中央最前列が菅野恒男さん)

それがこの写真の方々です。(月館  
町の住人も含まれておりますが)この  
写真のほとんどの人たちに月館の血が  
流れており、現在はハワイで暮らして

## 交流・絵てがみ教室

受講者  
随時  
受付中



町外から8名の参加者を迎え「絵てがみ教室」が再開。こどもの心にか  
かって、素直な気持ちで絵と向き合いました。と、繰り返す和田先生。  
いつの間にか、みなさんの個性がきらりと光る絵てがみ教室です。

埼玉県・菅野恒男様  
(大字月館)出身

おられます。  
ハワイのみなさまが「つきだて花工  
房はとても良くスバラシイ、また、山  
並みの深緑が美しい」と、言ってお  
りました。あの楽園の島ハワイの人たち  
が、月館町をほめたたえてくれたので  
す。おかげで私も、月館町のすばらし  
さを再確認させられた次第です。  
それではまたお会いしましょう。

**INFORMATION**  
公共の宿つきだて花工房

- 宿泊料金/1泊2食¥6,500~税込  
(一部型にお入りいただく人数によって料金が変わります)
- 宿泊部屋/和4室、洋2室(収容32名)
- チェックIN・OUT/チェックイン16時・アウト10時
- 休館日/第1・3火曜日
- 宿泊備品/浴衣・タオル・歯ブラシ
- 施設/会議室・大広間・ラウンジ
- 駐車場/40台
- その他/日帰り入浴10時から18時  
(大人300円・小学生150円)
- 和室ご休憩11時から15時(お一人様1時間  
につき300円)
- 予約/約6ヶ月前から受付
- 交通/福島駅から競馬場経由(川俣ゆき約50分  
下車徒歩)・東北自動車道福島西インターから  
約30km・飯坂インターから約28km



# Ihana

おまかせインテリア  
田舎暮らしのインテリア  
暮らしを豊かにします。

「はなくらぶ」はみなさまとつきだてて花工房をつなぐページです。お便り・情報など何でもお気軽にお寄せください。お便りお待ちしております。

月館町で宅地分譲を行った「つきだて夢見の郷」に、相模原市から山田さんご夫妻が越してこられました。奥様に新しい生活の近況をお伺いしてみます。

**Q** わあ、家庭菜園ですね！

**A** 畑の土地を広く取ってもらったので、これが夢だったんです。まずは土作りから。と、主人と二人で耕して、私はちよつと頑張りすぎて、足首を痛めてしまったけれど、今はもうだいじょうぶ。これ、きのう採って酢漬けた赤かぶ。どうぞ食べてみて！

**Q** 酢の色がとってもきれい。

**A** 明日になればもっと濃い赤色になるはず。赤かぶの自然の色よ。

**Q** うーん、おいしい。それに元気が沸いてくる感じがです。

**A** ほかに、ジャガイモ、エンドウ、ナス、トマト。これからますます楽しい季節ですね。朝採りの新鮮な野菜を食べられるなんて、都会じゃまず無理だし、それに自分が作った物だから安心ですよ。本当に贅沢なこと。

**Q** 田舎で生活することに不安はありませんでしたか？

**A** 娘が「お母さん、どうやって暮らすの？」と心配していましたよ。根っからの都会っ子だから無理もないわね。

私も車の運転はしないし、お買い物どうしよう。とか、不安なこともあったけど、なんといつてもこの環境には代えられないわ。孫もね、ここが好きみたいなの。

**Q** お孫さんにとって、田舎があるってしあわせですね。特に、これらの時代はそう感じます。

**A** ここならのびのびと遊べるものね。自転車だつて乗りまわせるでしょ。都会じゃ「危ないわよ！」って言い続けるばかり。星もきれいだし、小鳥の声も聞こえるし。

**Q** あつ、うぐいす！

**A** 夢見の郷に決めるまで沢山の物件を見ましたよ。長野、山梨、千葉。それから伊豆とかね。でも月館町のここに決めたのは、第一印象が良かったから。

**Q** えつ、長野とか伊豆とかよりも月館町だったんですか？

**A** 花工房に泊まった朝、窓を開けた瞬間がとっても爽やかで気持ちよかったです。その時、うぐいすが鳴いたの。あ、幸せ！って思った。もしかするとそれで決心したのかもしれない。山田さんのご主人は麦わら帽子をかぶって庭仕事にいそしんでおられました。「夕方の水あげが楽しいんだよ」とご主人。山田さんご夫妻に田舎暮らしの楽しみ方を教えていただいた気がしました。



つきだて夢見の郷で暮らす山田博従さん・美代子さんご夫妻

## お便りコーナー

**花** 二学期を迎えた菊田貞子さん。数ある絵がみ教室のなか、福島市からわざわざつきだて花工房にお越しいただきありがとうございます。



風に揺れる花たちも「ようこそ、花工房へ」と歓迎しているはずですよ。どうか楽しい時間を過ごしてください。

**つ** きだて花工房を利用し好印象を持ちました。その後、数回予約を入れたのですが満室で残念です。思い出は花工房近くの桃畑の方から桃をいただいたこと。真紅な桃を畑で食べたいの思いがつのります。木もれ日通信は花工房を思い出させるとともに楽しみにもなっています。(新潟県・水沢清隆様)

**花** ご予約の件、申し訳ございません。どうか懲りずにお申込みください。ようお待ちしております。6月に入り桃の袋かけが始まりました。雨にもマケズ、暑さにもマケズ、桃づくりに精をだす果樹農家の姿があります。畑で食す桃はさぞかし甘くおいしいはずですよ。是非とも！

## ひまわりの夏

6月8日、つきだて夢見の郷のみなさんの主催でつきだて花工房下の空き地に、2万本のひまわりの苗が植えられました。参加してくださった150人の皆さんありがとうございます！これからの活動日程をご紹介します。みなさんの汗と笑顔が、元気なひまわりの夏を演出してくれるはずですよ。

7月7日(日)一斉の草むしり  
8月4日(日)写真撮影会  
両日とも午後2時からです。

## 夏野菜で元気をだそう！

安心野菜ますます充実。やさしい工房の営業日は土曜日、日曜日、祝日の11時から16時までです。



ムーン  
月の明かりで疲れた心を癒したい。  
セラピー

いますぐカレンダーにチェック!!

[新月の夜]	[満月の夜]
7月10日(水)	6月25日(火)
8月9日(金)	7月24日(水)
9月7日(土)	8月23日(金)

## INFORMATION

お知らせ

- 夏は祭りで盛り上がる！  
7月13日・14日 恒例のリライフエスタ(すばく月館)
- 8月16日 納涼盆おどり大会(農村広場)
- 8月20日 流灯花火大会(月見橋周辺)
- つきだて花工房8月の休館日  
8月6日(火)、27日(火)、28日(水)、29日(木)となります。
- つきだて夢見の郷宅地分譲  
平均区画面積130坪・平均坪単価4万5千円。是非一度ご覧になってみてください。お問合せ先 役場企画課  
☎024(572)2111



ハーブの寄せ植え(タイムとキャットミント)

## 編集後記

子供たちの「空の絵画展」というのはいかがでしょうか。空色という色がありますが、都会と田舎の子供たちの空色は、たぶん別々の色だろうと思います。広辞苑では、晴れた空の色・うすあお色と説明があり、この意味が正されることのないことを祈るばかり。

過日は「小鳥の声はどのスピーカーから流れているの？」というお客様があり、「本物ですよ！」と顔を見合せて笑いました。あたりまえと思っている環境が、実はとっても幸せだったりするんですね。濃い紫色の花穂をツンとさせて、今年もラベンダーが咲きました。大好きなハーブの季節、小さな植物からいい香りをいっぱいもらって、喜んでこの頃です。(佳代)